

平成 30 年度主催事業「英彦山登山塾～目指せ！Hikonist～第 2 回」

○開催日：平成 30 年 10 月 27 日（土）～ 28 日（日）

○開催場所：英彦山青年の家及び英彦山

○参加者数：8 名

○事業のねらい

英彦山での登山を通して、登山の基礎的な知識及び技術について継続的に学ぶことで、「英彦山を安全に楽しく登山・トレッキングする人（Hikonist）」を養成し、今後の登山活動に資することができるようにする。

【1 日目】

活動 1 講話・演習「道迷いをなくす読図」

活動 2 講話「冬山登山の心得」



第 1 回目に引き続き、日本山岳会北九州支部事務局長の竹本正幸先生に御指導いただき、登山図の見方やコンパスの使い方について学びました。コンパスの使い方を学び、翌日の登山に生かそうと意欲的に演習する姿が見られました。

また、第 3 回目の冬山登山に向けて、冬山での装備や低体温症の予防や対応などについて講話していただきました。

活動 3 参加者交流会「ニュースポーツ・たき火」



これまでとは、趣向を変え、「参加者交流会」を行いました。まず、カローリングやシャッフルボードといったニュースポーツを楽しんでいただきました。スポーツの中で会話が弾み、楽しむ姿が見られました。

その後は、たき火を囲み、マシュマロを焼きながら、英彦山の秋の夜長を楽しんでもらいました。

【2日目】

活動4 講話・演習「緊急時の状況判断・対応」

2日目の登山前に、「緊急時の状況判断・対応」ということで、常備しておく救急グッズ、ロープを使った足首の固定方法やザックとストックを使った搬送方法などについて講話・演習を行いました。また、事例をもとにどのような対応が必要なのかという演習を行いました。登山している人数や持ち物によって大きく対応が変わってくることを学ぶことができました。



活動5 演習「英彦山登山（北岳～中岳～北西尾根）」



お天気も良く、美しい紅葉の中を登山することができました。前日の地図読み、コンパスの使い方を確認しながら進み、参加者のみなさんはどんどん使い方に慣れていくことができました。地図をもとに地形や標高などを確認しながらの登山も楽しいことを実感している様子が見られました。



○参加者の感想

- ・これまで、何度も地図の読み方を習いに行きましたが、今回とても良く理解でき山で実際に読図を行ってますます理解が深まりました。
- ・今後、コンパスと地図をもっと活用した山登りにしていきたいと思っています。
- ・疲れのない登山の仕方など活動の中で教わることも多く、とても充実した内容でした。

○全体を通して

2日間を通して、気温が低かったものの、晴天に恵まれ、美しい紅葉の中で事業を進めることができました。2回目は「地図読み」を中心とした内容で進めましたが、講師の先生の丁寧な御指導もあり、みなさんが楽しく学び、「次の登山に生かしていきたい」という思いを強く持たれたことが印象的でした。「Hikonist」にさらに近づく第2回目となりました。第3回目は、いよいよ冬の「四王寺滝」を目指します。